



栗田暢之さん講演会

「災害ボランティアの現場と課題」

2024年11月28日（木） 18時～19時半

松本市中央公民館（Mウイング） 中会議室4-4

（松本市中央1-18-1）

1995年阪神・淡路大震災「ボランティア元年」から間もなく30年。今やボランティアがいなく災害はないと言っていいほど、不可欠な存在となっています。役割は決して力仕事だけではなく、誰もがことができます。能登半島地震などの現場での奮闘や課題についてお話しいたします。

【問い合わせ先】

長野県地域防災推進協議会



〒390-1295
松本市新村2095-1
松本大学内



0263-48-7200（代）



bousaisi@t.matsu.ac.jp



<https://www.matsumoto-u.ac.jp/research/guide/disasterprevention/>

栗田暢之さん略歴

認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事

認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク代表理事

阪神・淡路大震災（1995年）の際に、当時勤務していた大学の学生ら延べ1500人のコーディネートを務め、それを契機に災害ボランティアの育成に取り組む。現在まで50箇所を超える災害現場で支援活動を展開し、2016年に設立したJVOADでは、行政・社協・NPO等との連携強化に尽力している。

【主催】長野県地域防災推進協議会

【参加費】無料

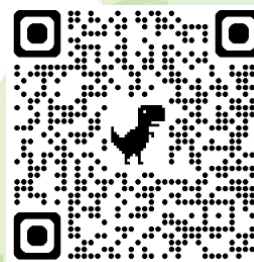
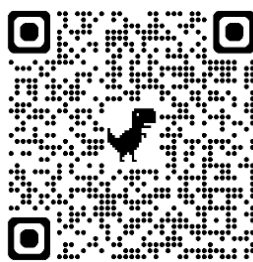
【定員】 対面40人 オンライン100人 ※先着順

【申し込み】 スマホで下記のQRコードを読み取ってください。

締切 11月25日（月）（締切前でも定員になり次第受付を終了）

対面（現地）参加

オンライン



こちらのQRコードから申し込みができない場合は、左記の【問い合わせ先】にご連絡ください。